

傳神北齋漫畫八編

全

8

Brigham Young University
RARE BOOK COLLECTION

K156h

1868

V. 8

BRIGHAM YOUNG UNIVERSITY

3 1197 23155 5068

齋漫畫

富獄百景

文鳳鹿画

齋
臨
畫

一筆畫譜

蕙齋鹿画

齋
車
譜

金氏画譜

神事行燈

齋
畫
圖

英泉画譜

狂
画
苑

齋
畫
鑑

英
勇
画
譜

浮世画手本

齋庭訓

浮世画譜

福善齋畫譜

北齋女今川

琉
琳
漫
画

武勇魁圖繪

書肆

名古屋本町通七丁目

永樂屋東四郎

楊百翰
大學子圖
武館藏

戴斗翁初より畫癖あり唯食嗜画而已遂
少くく葛飾一風成興一画名世少高
於茲其門小く伎を学ぶ者多し一翁それ
教く曰画の師あり一唯真の真なり一
自ら得画一門入るを悲く或人翁言成画
翁を飾く曰翁ハ葛飾一家の画祖なり翁
風を慕ふ徒いと云う風は吾人事をし
何と他小師の常とて画は難業の明公
翁も規矩と云ふやれ、方直と成る能は

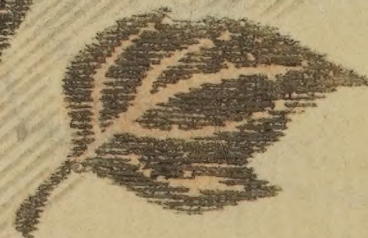
秘の門より遊ふ能く往來の臨幸紙にふれ其當降
風たふと不得何と云ふことを案をさるやと相
この云を雨り云々山本人物鳥獸草木堂字
筆跡小至る中と案ある毎小寫し出し上本
一以て門入小授く漸くうと一編小達るまじ
序辭を予小議る事画を和さし一編小達るまじ
能いまらふよおわて此編の成る所以を記し以て序辭
りし據とと雨り

峰山題

編

八

上
齊
漫
馬



提秤 ちき
勝男 かつたけ
起 おこ



あつたけのき
大苦邊尊

あとのちのま
大戸之道尊

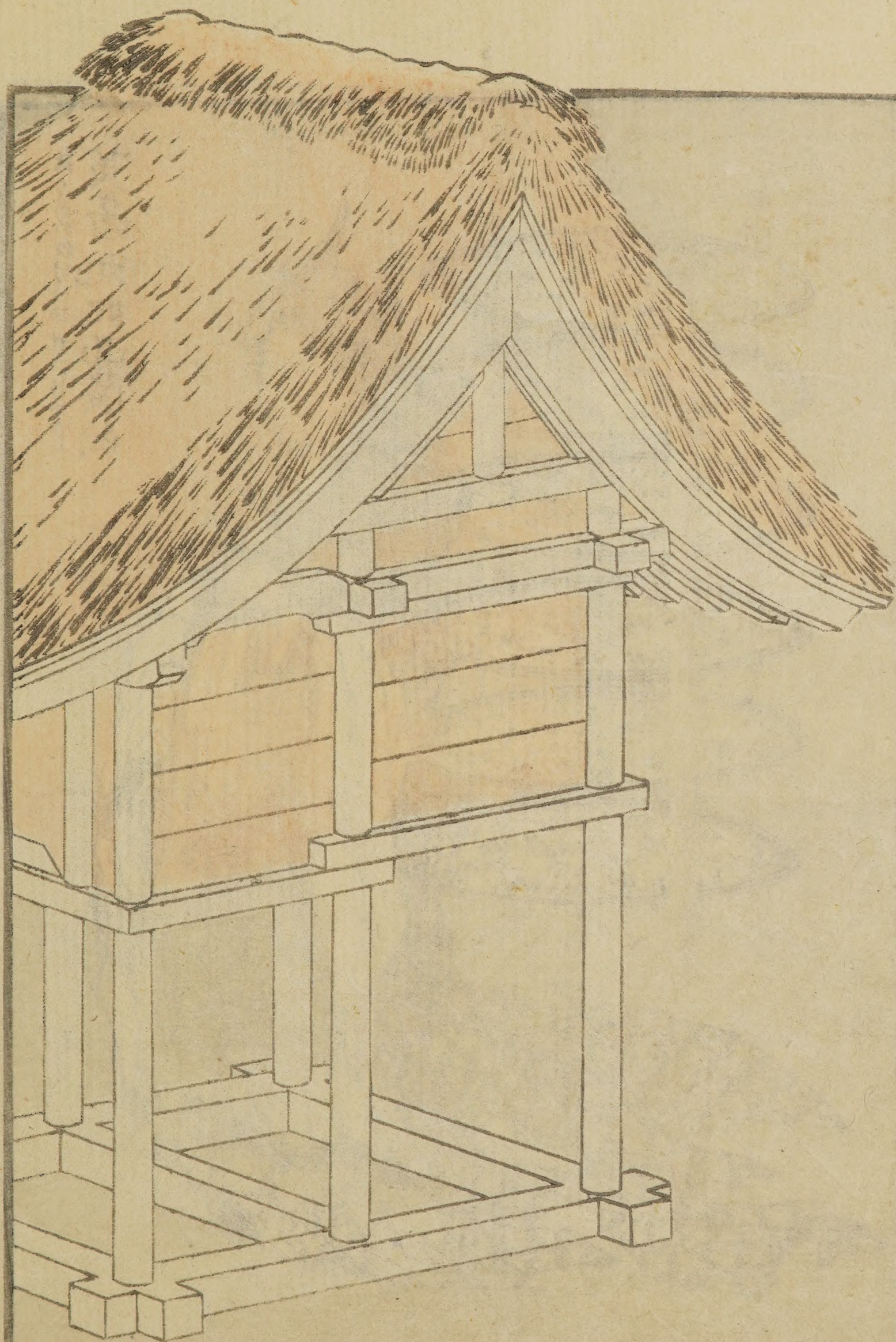


マ
むすびの
稚産靈日神



まうまのけんびせいり
黄帝元妃西陵氏

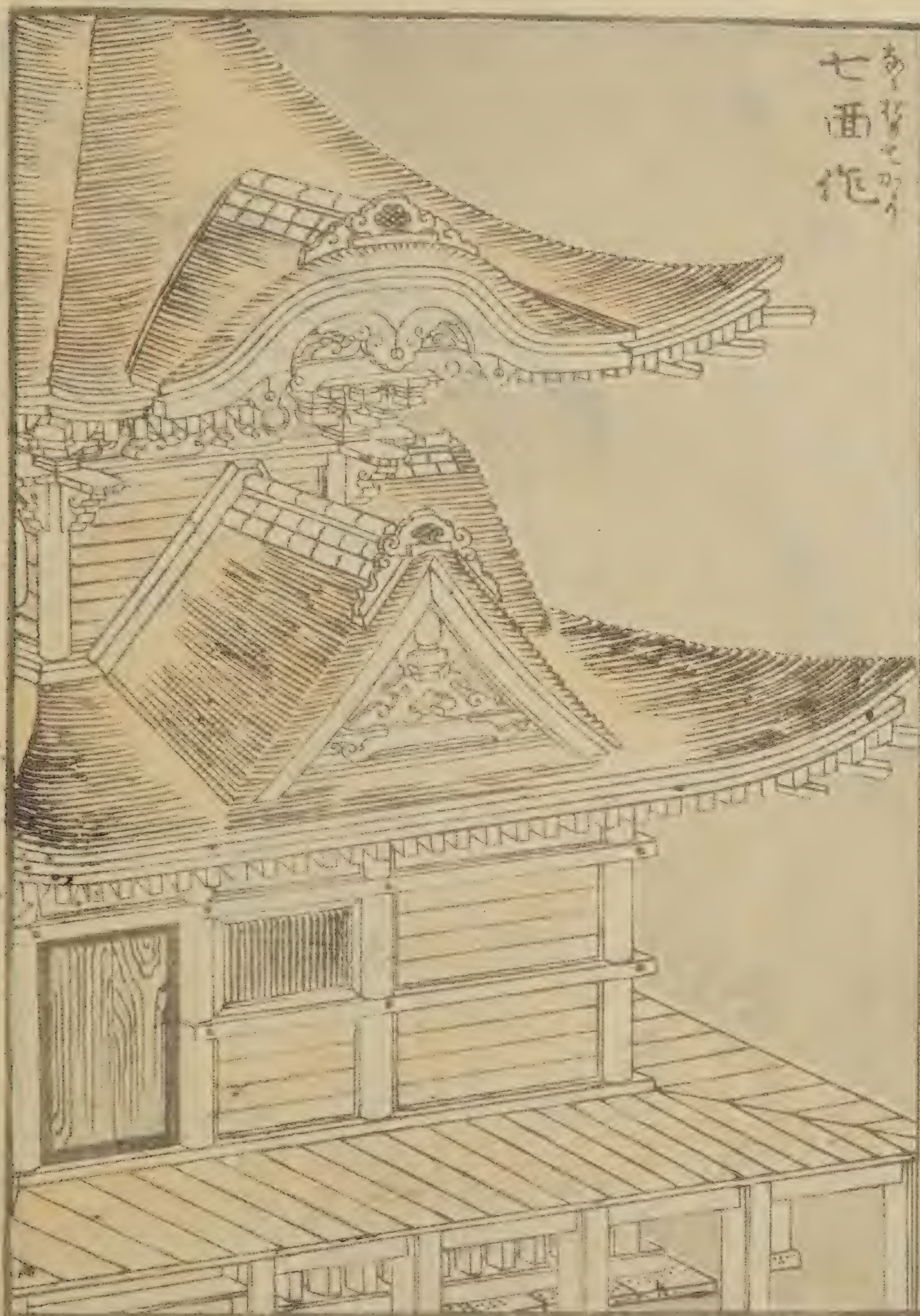




唯
一
作



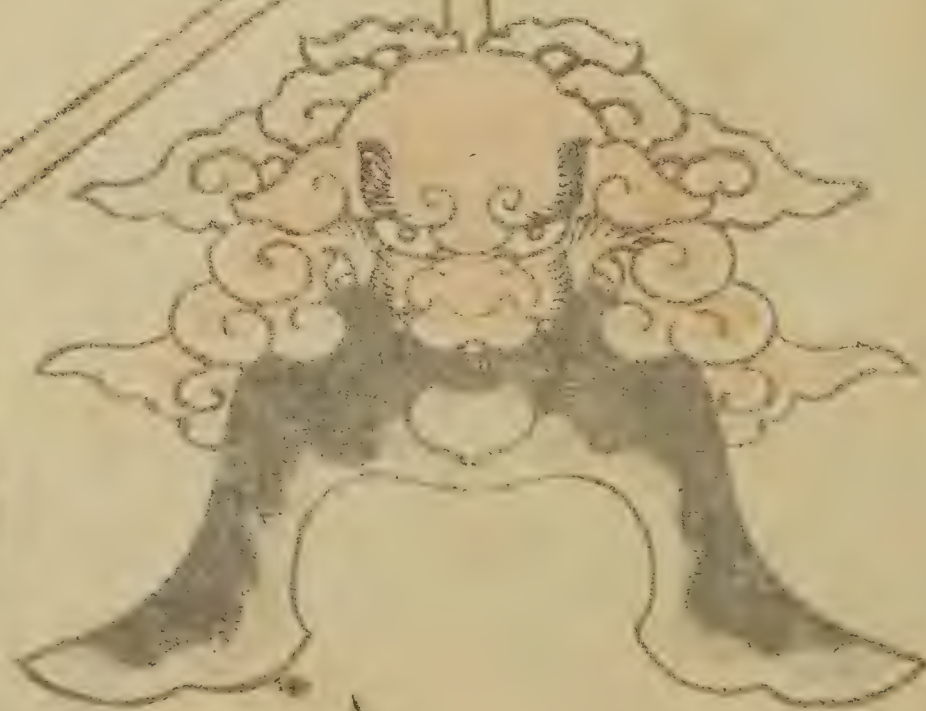
あゝむすこ
七面作



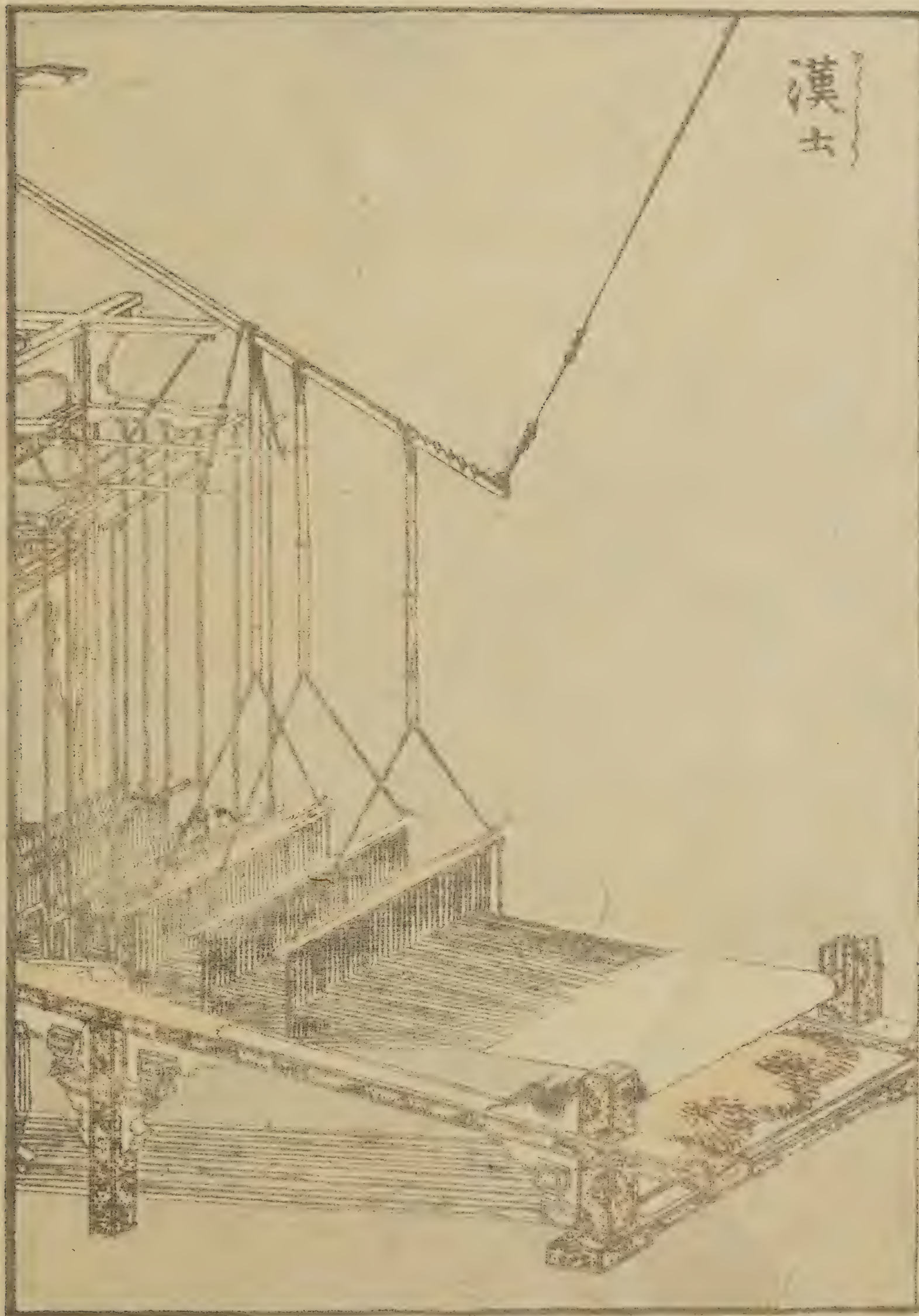




棟上具
むらぎのみ

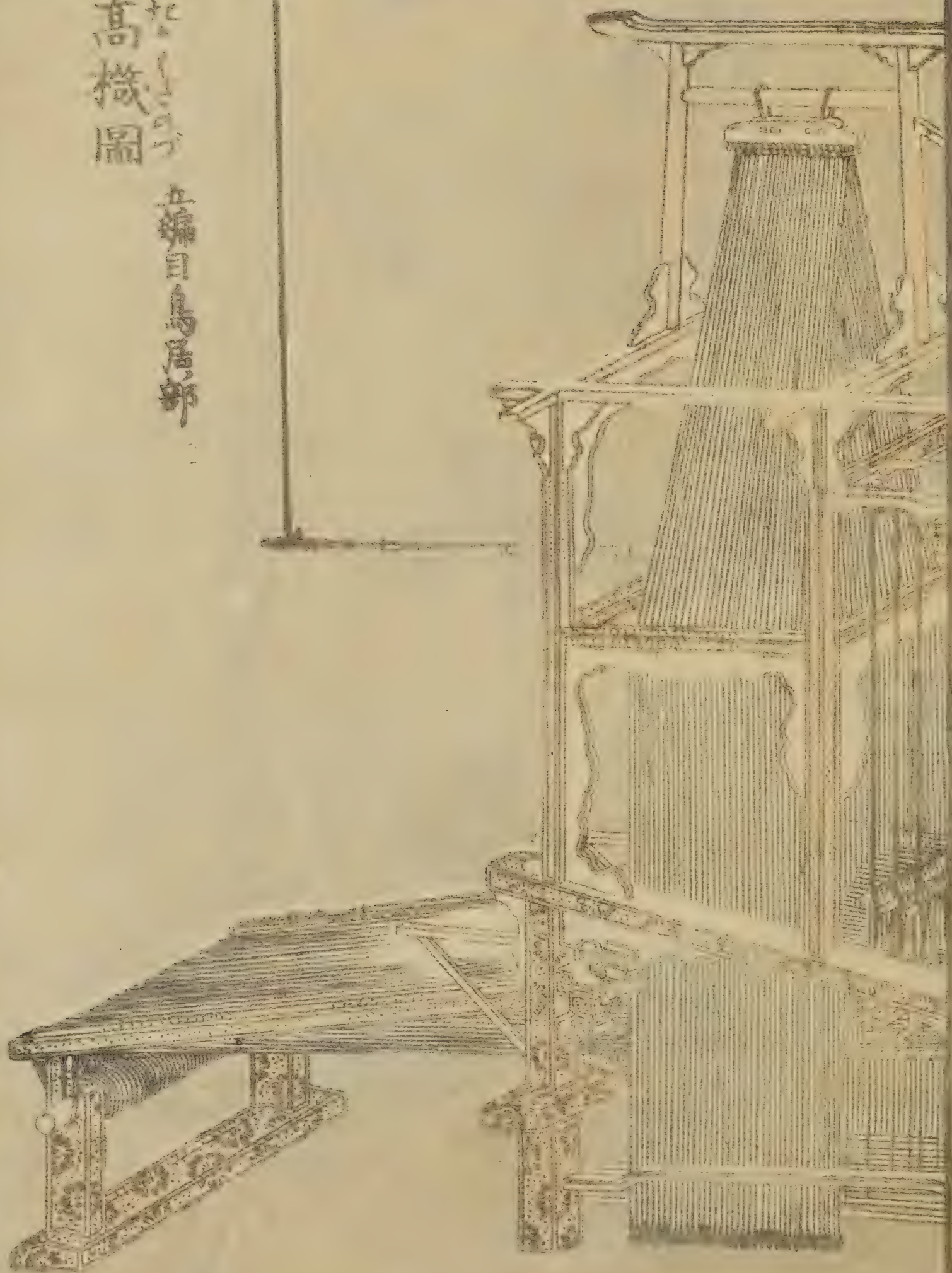


漢士

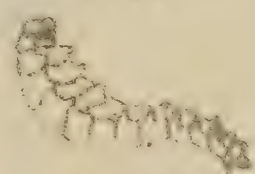
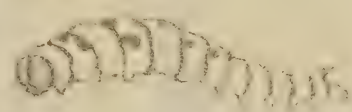
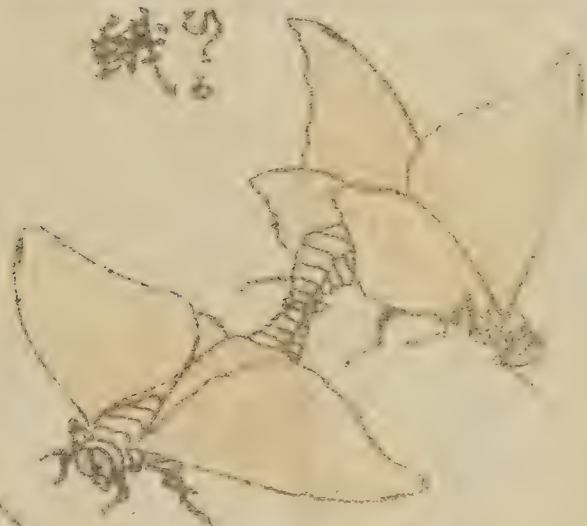


高機圖

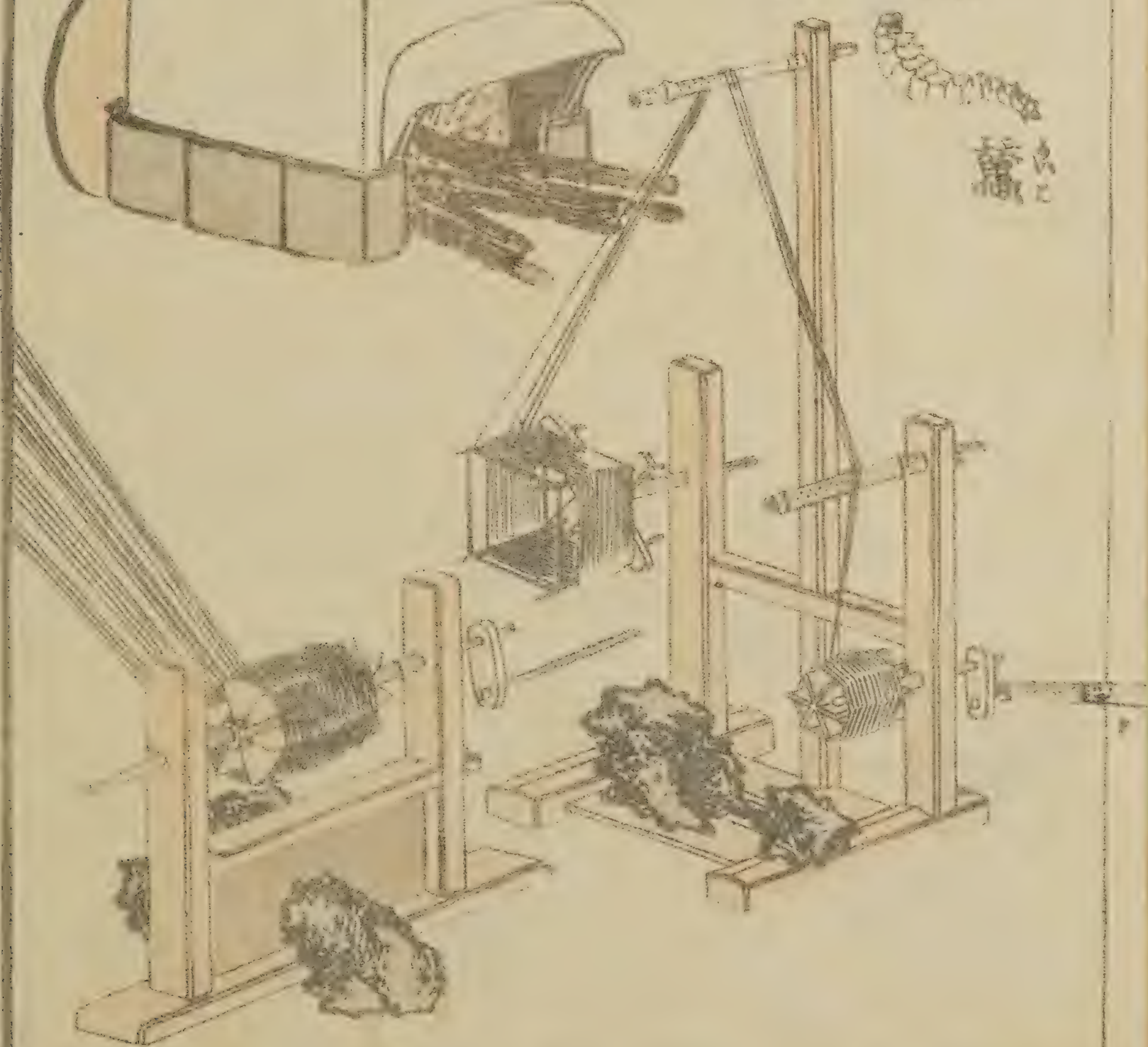
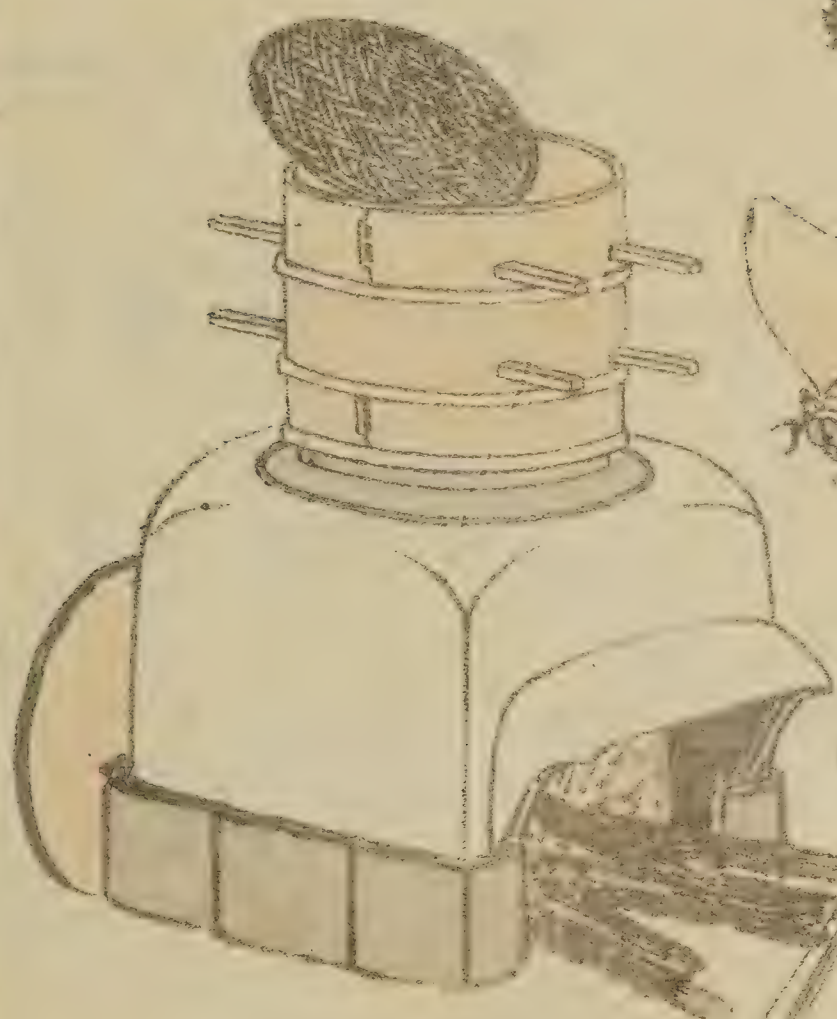
五編目鳥居部



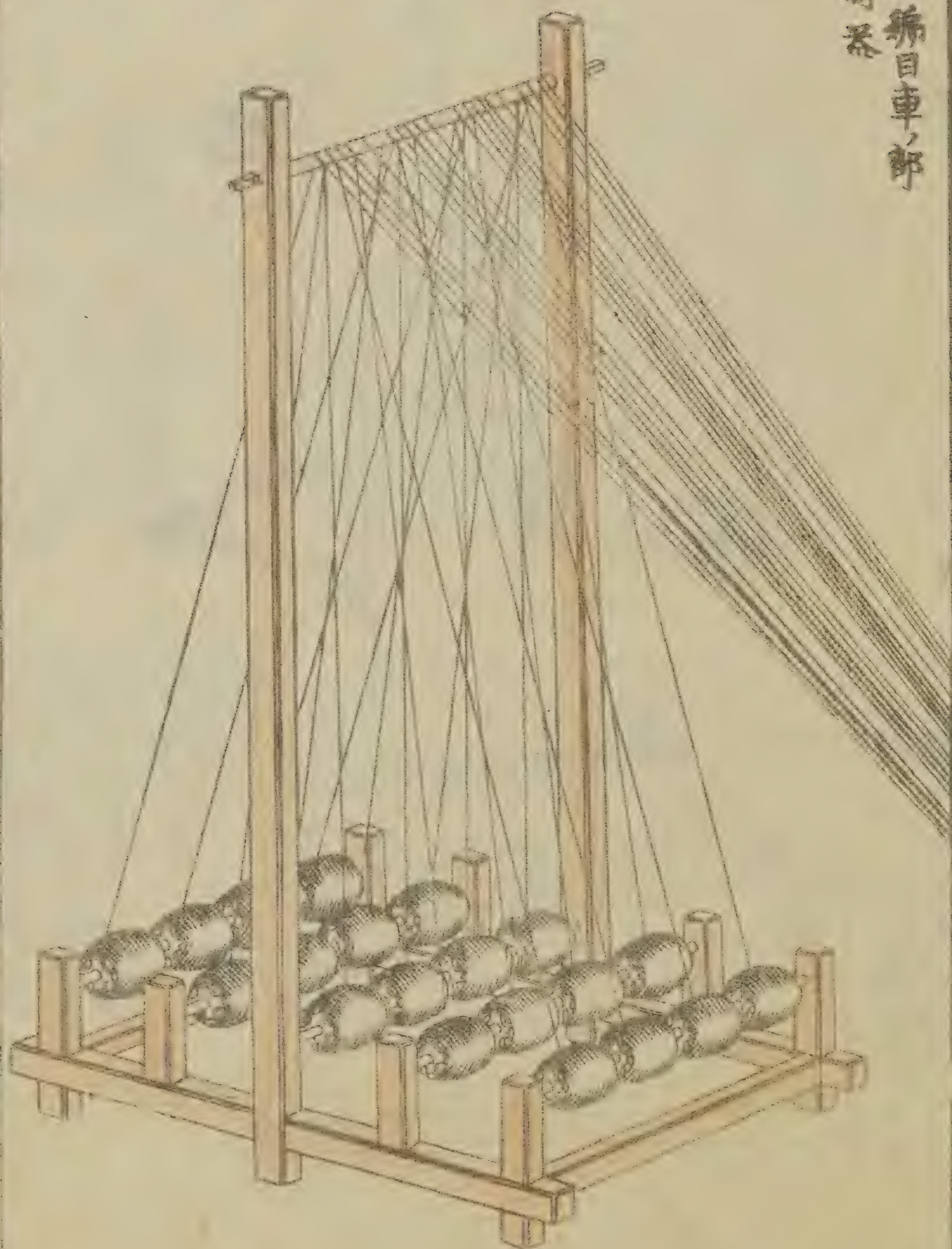
糸



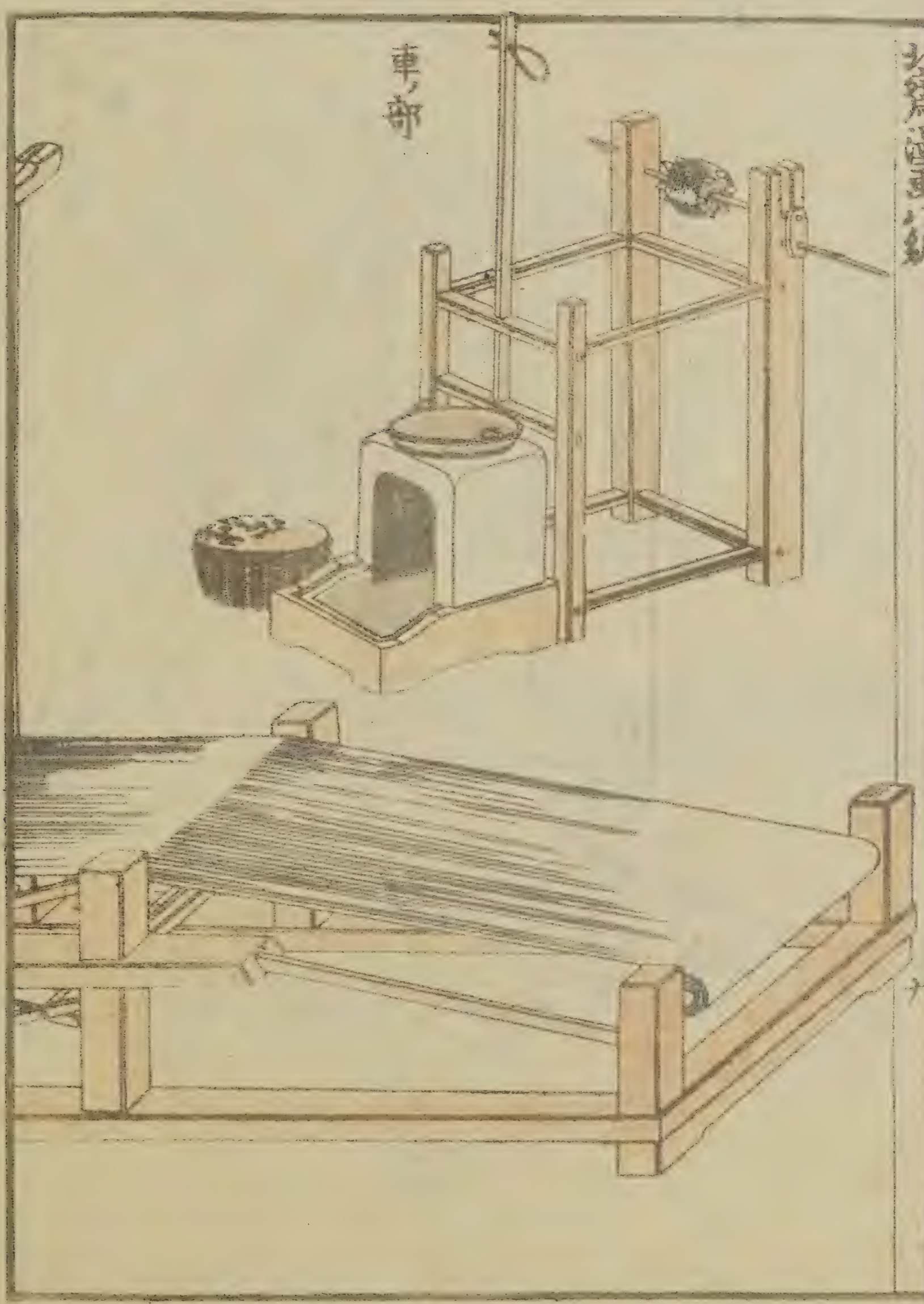
繭



二編目車ノ部
同器

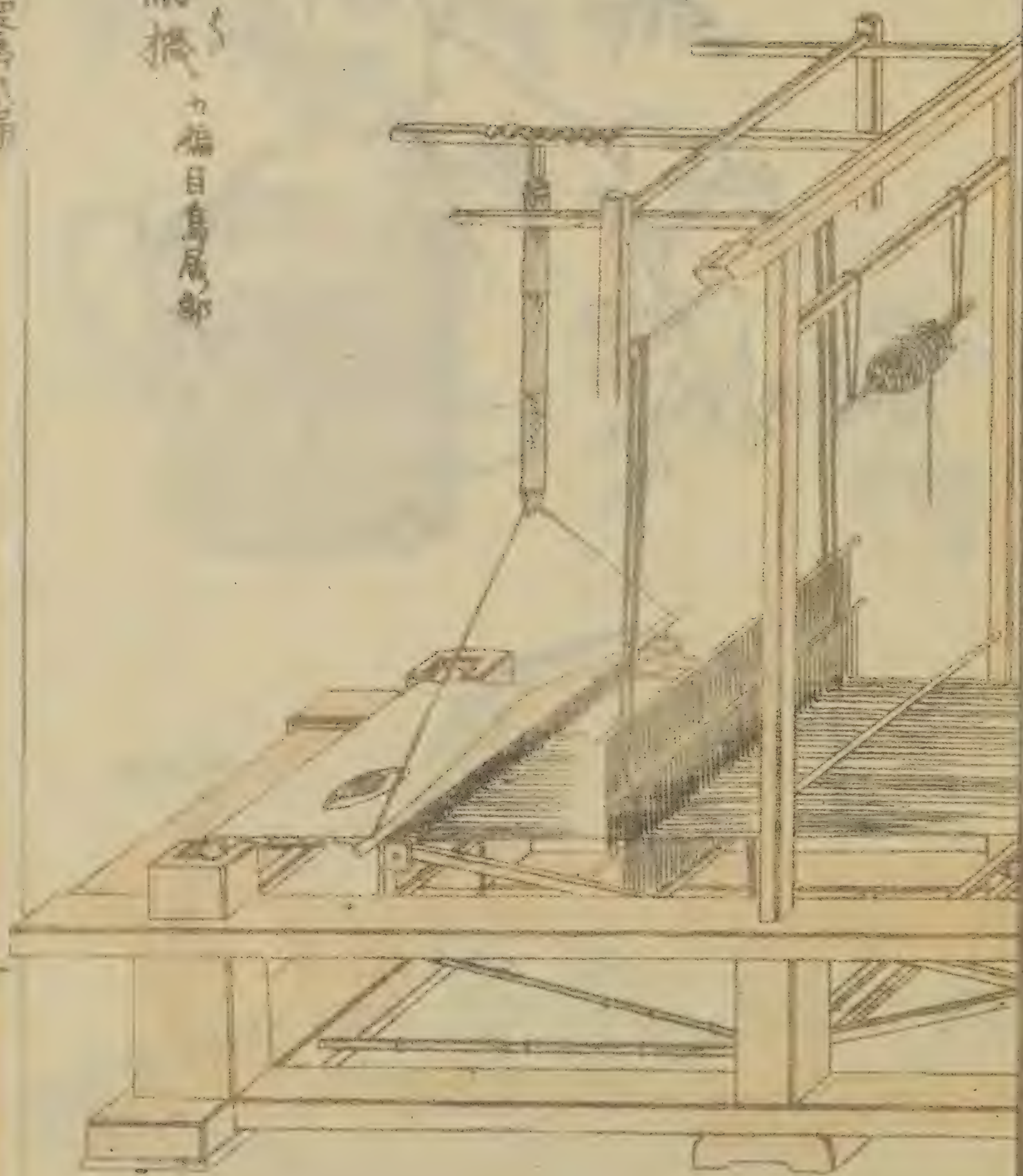


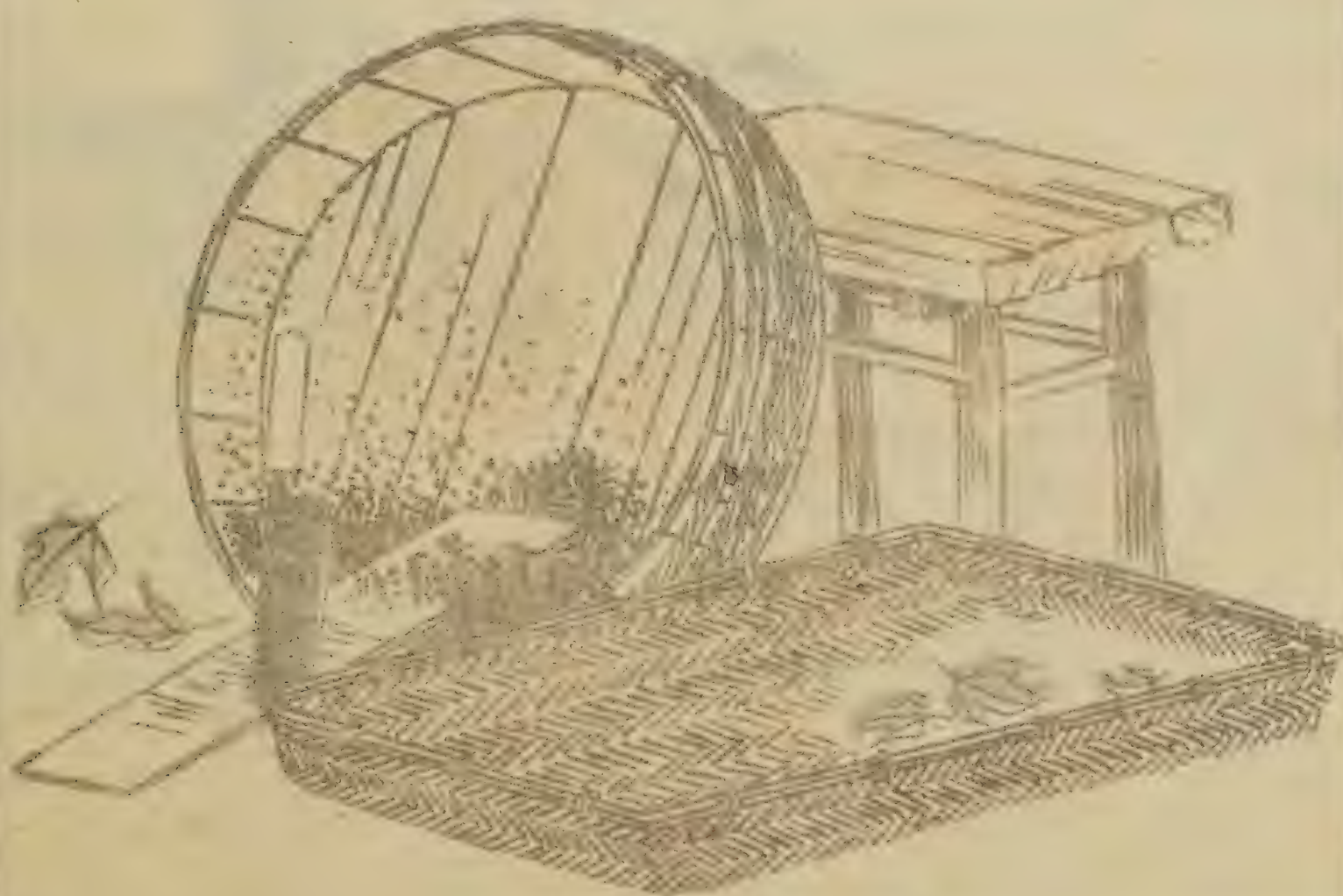
車部



糸織
絹機

カ編目鳥居部









田楽法師



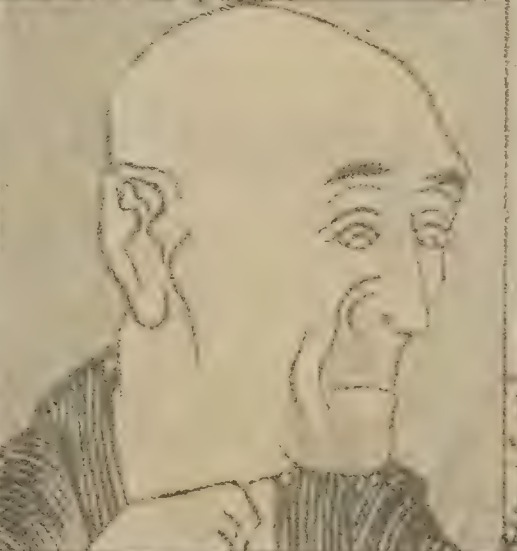
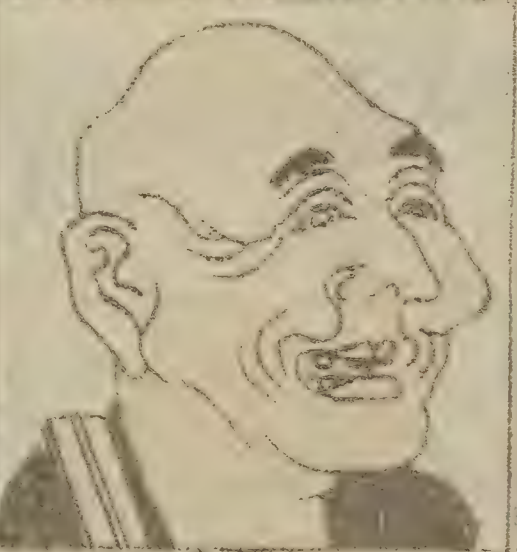
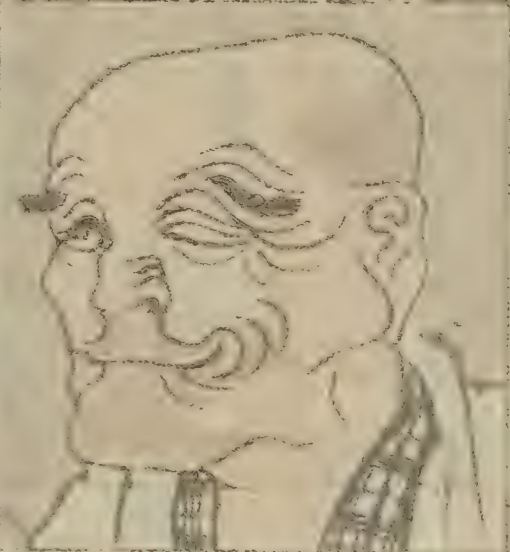
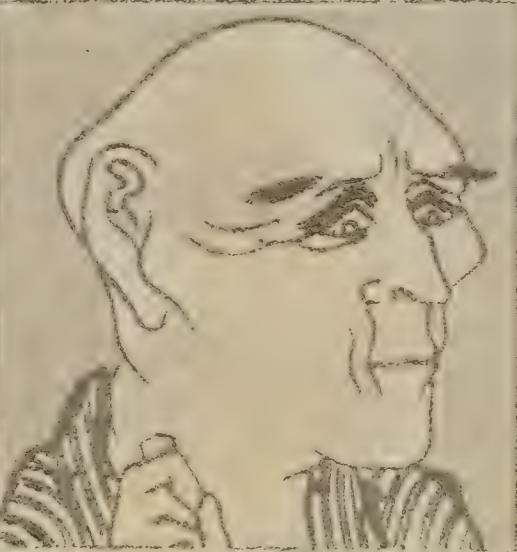
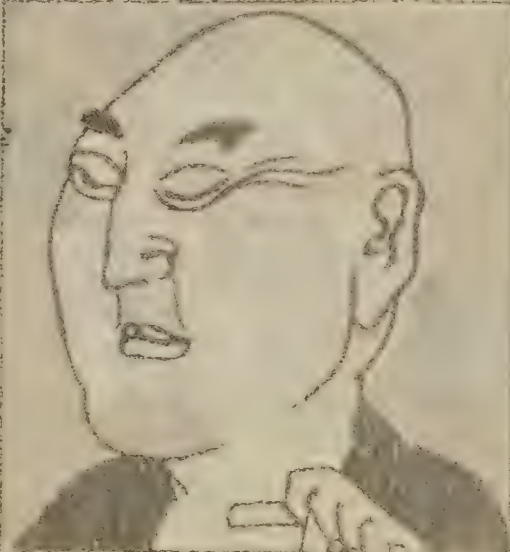
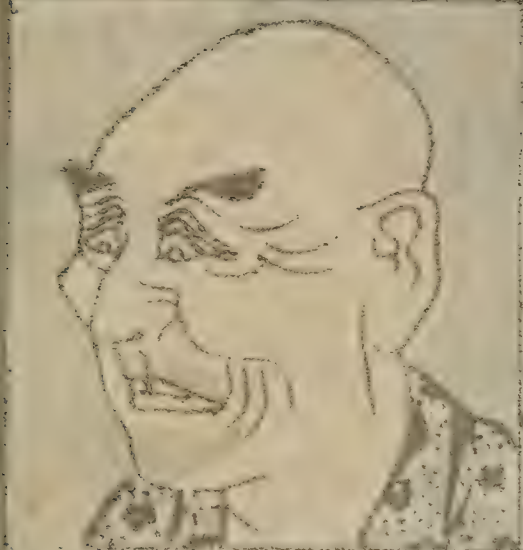
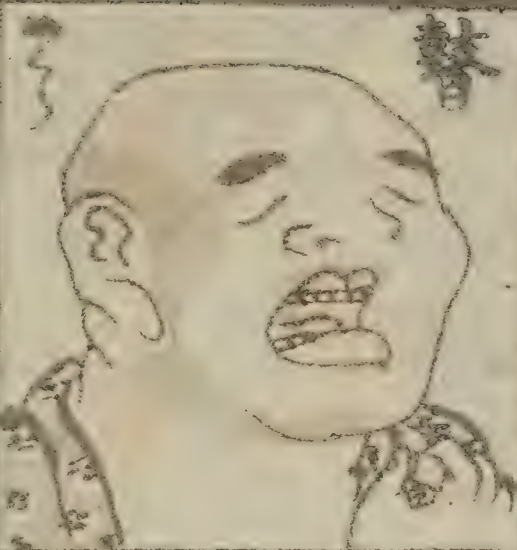
おのれ
の
どろ
ち
な
ら
ば
毎
日
講



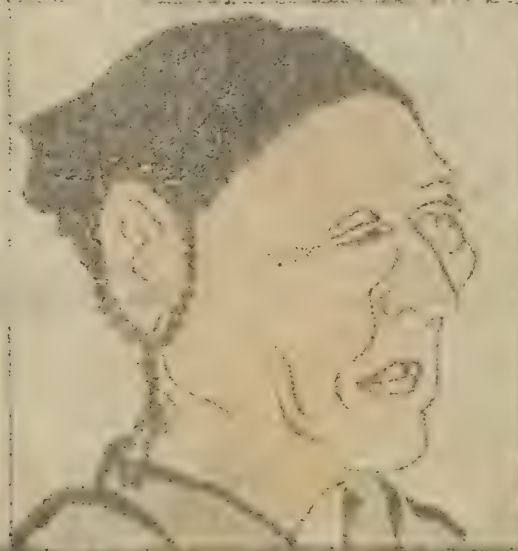
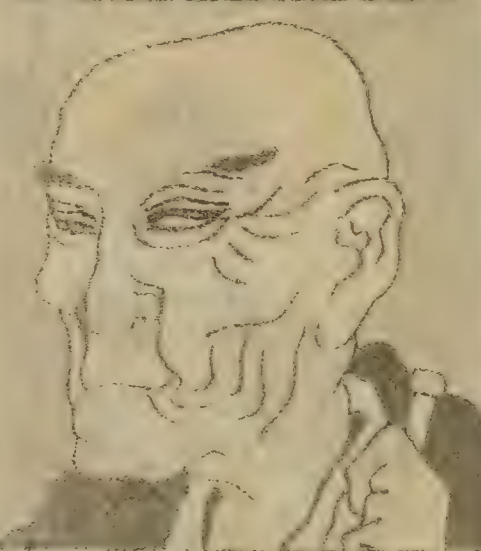
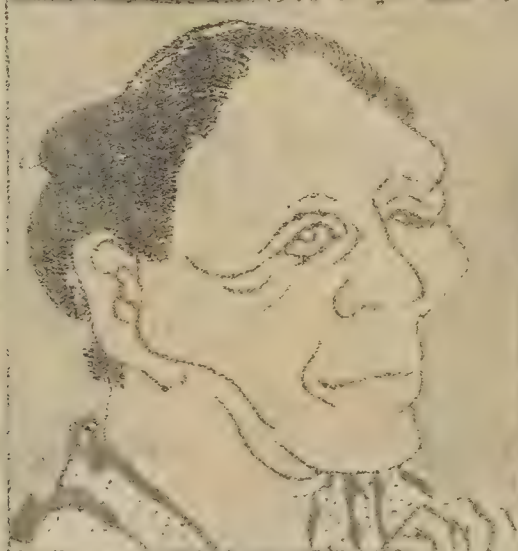
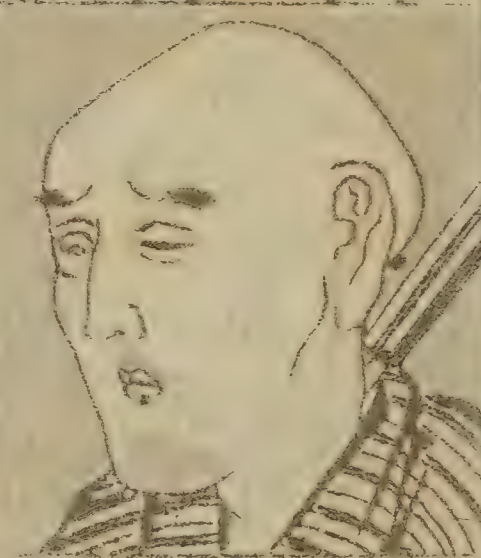
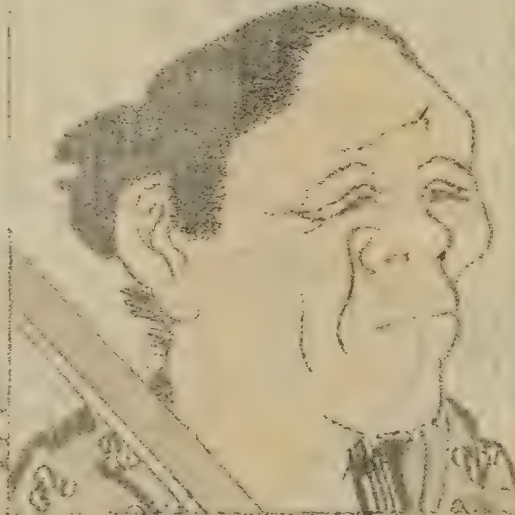
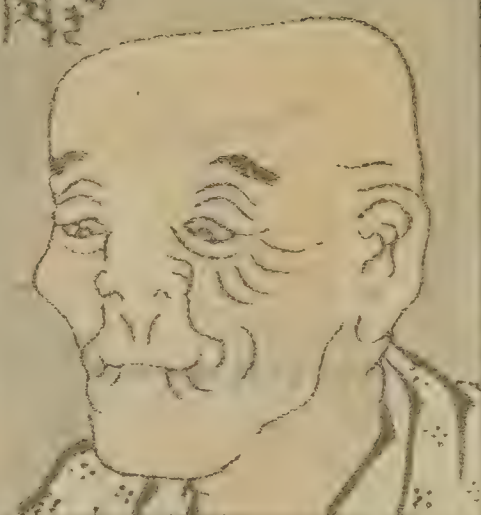
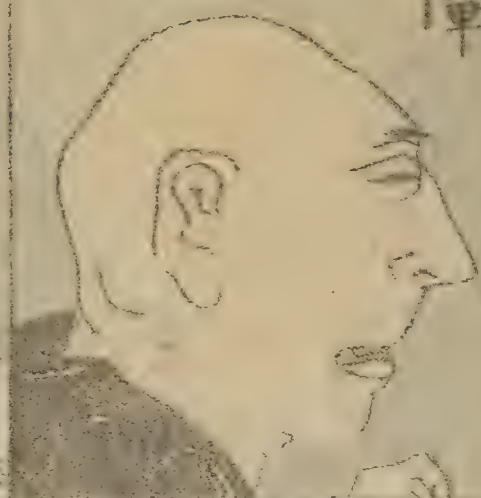
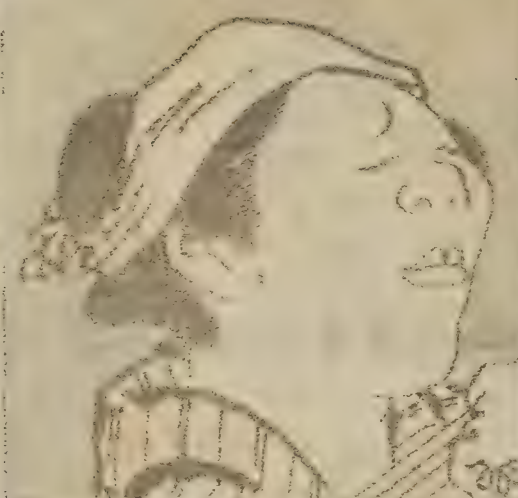




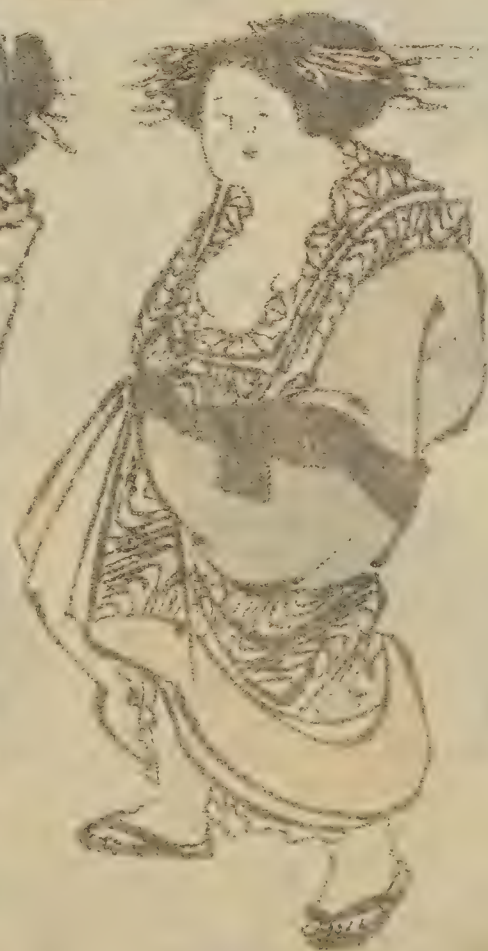
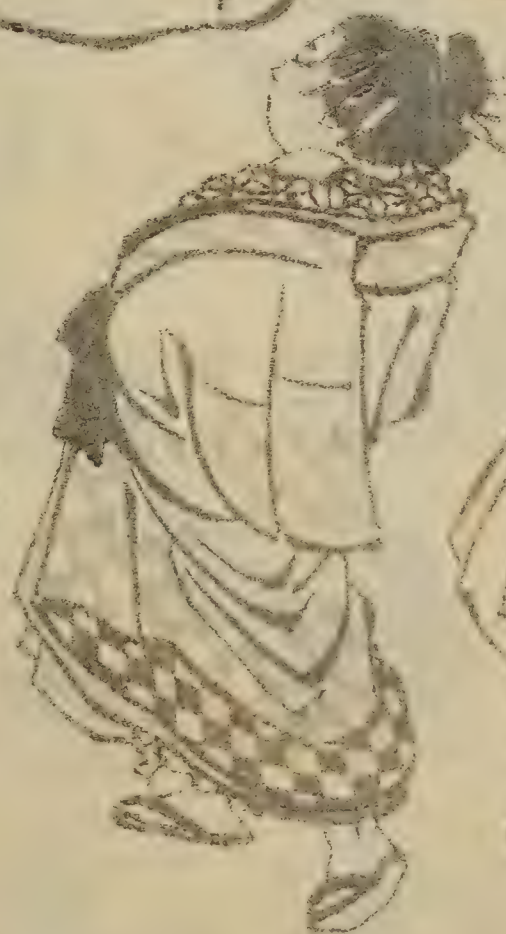
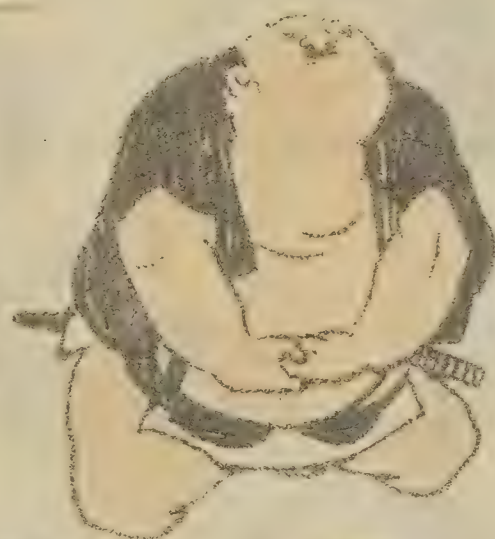
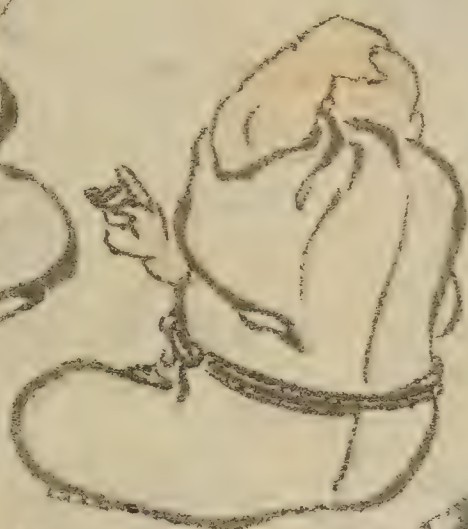




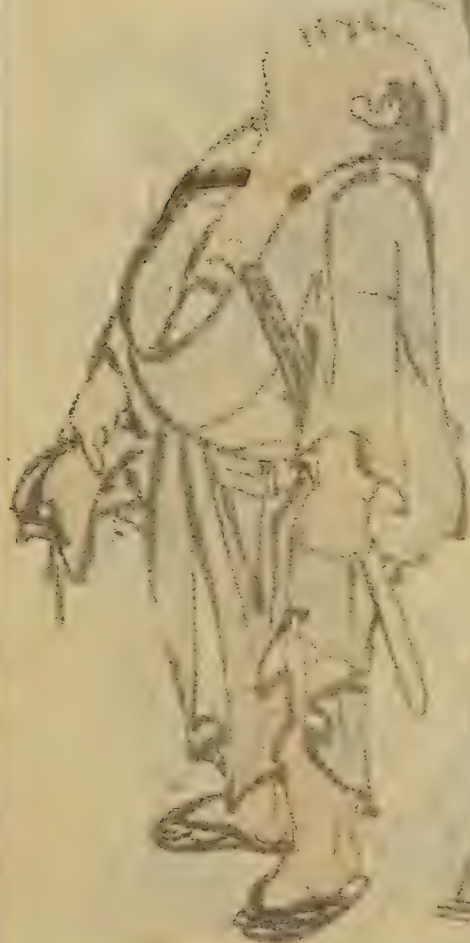
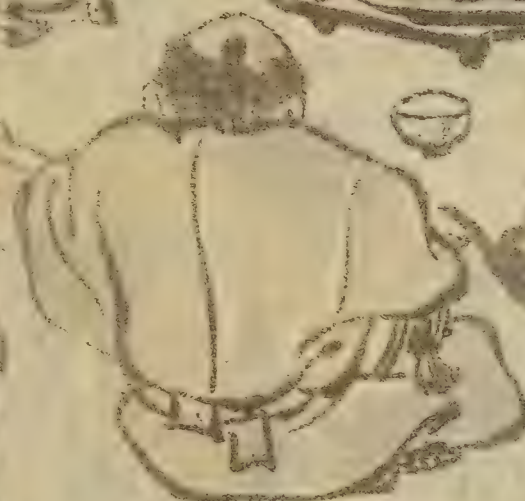
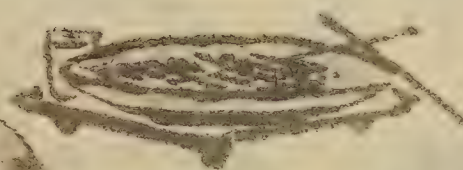
障^め肉^き



狂画葛飾振

















一大舜



四閔損



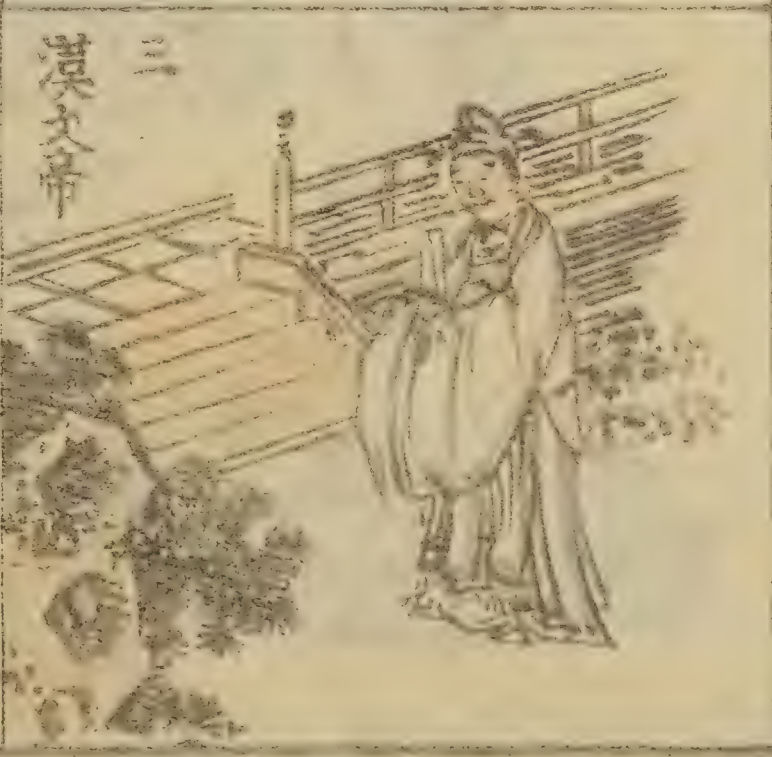
二曾參



五仲由



三
漢文帝



六董永

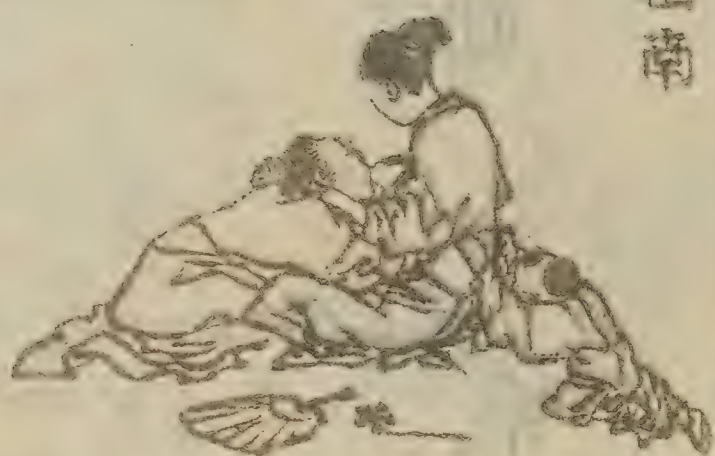


七

剡子



九霍山南



八江革



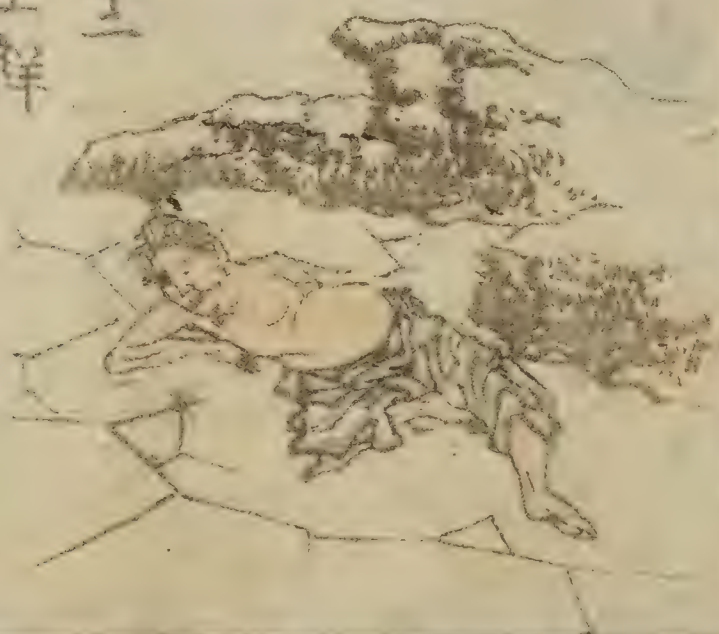
士吳猛



九陸績



士王祥



十三

郭巨



六



婁黠度

十四揚香



七老未子



十五朱壽昌



蔡順

六



十九 黃香

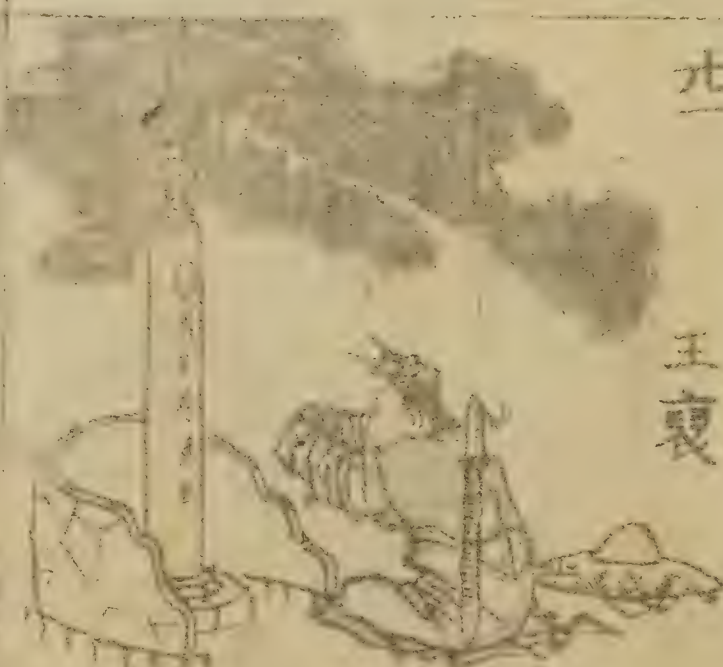


二十 詩



廿一

王褒



廿二



廿三 蘭



廿四 孟宗



廿五 庭堅

鳥類図説

蛭夷瘡

カリヒトエ



石蛭



ヨクリカエキリ

カリカエ

山牡丹



黄精

葉ロクセリ。草ニシルクマ
ス。ゴイヒヤクロク

エキクマ
スジエニシ

ヒヤクロク。
ニワウグマ

ヒヤクロク。ゴ。カエリクマ

ヒヤクロク。ニワウグマ。
スジエニシ

ゴラン

元ヨリ

ヒヤクノ

クマ

サキヨリ

エニシ

ウスダ



エニシ

ヒヤク
ロク

クサノ
ミ

クマ

シサノ元

ヒヤク

クサノ
ミ

ウスニク。エニシクマ。
スジエニシ

クサノミルグマ。
同スジガキ

ゴラン

エキ











大川橋



電戸



不惑



瀧川



溜池

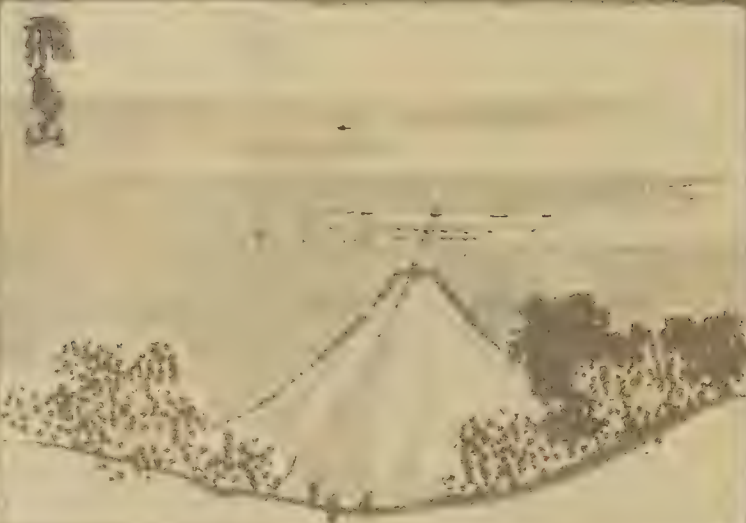


感能寺



王子





飛騨山



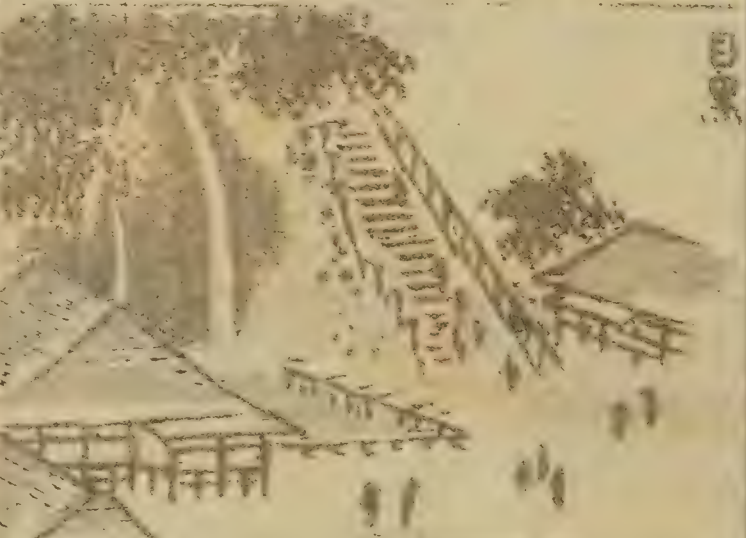
菅原神



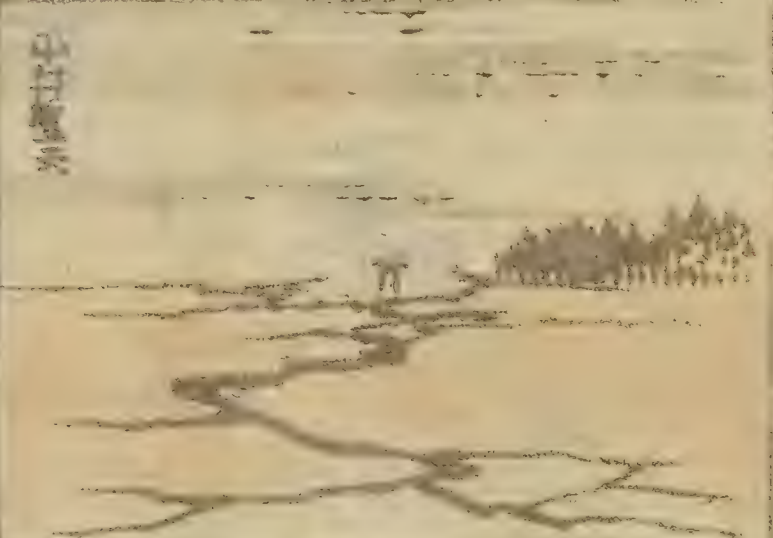
葛城の森



旧住居



飛騨山



葛城川



葛城川



水ノ茶所

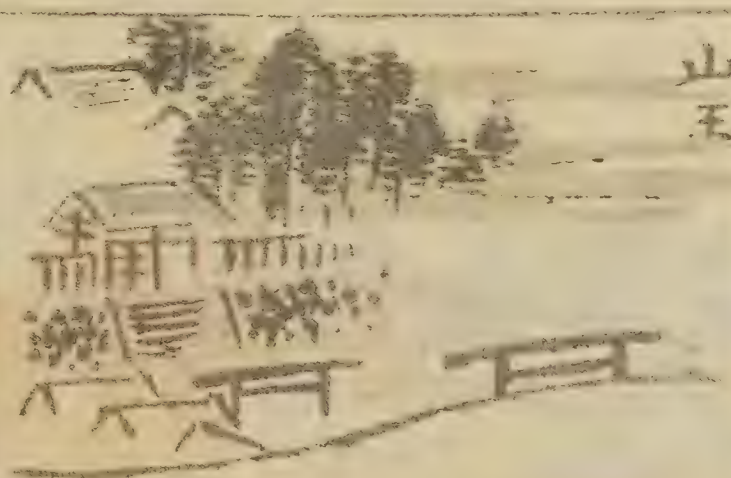
上野



羅漢寺



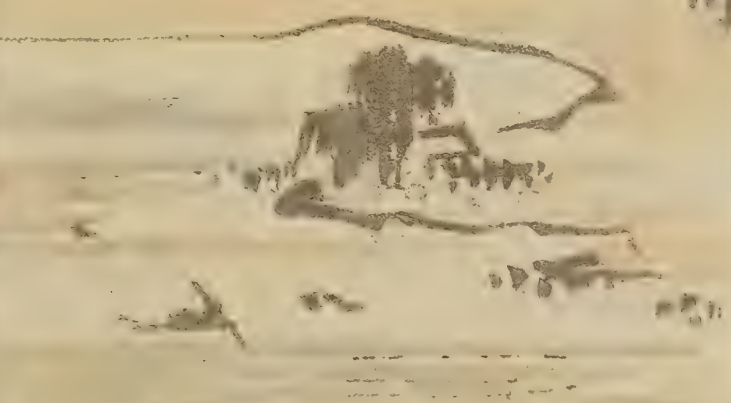
山王



木牧



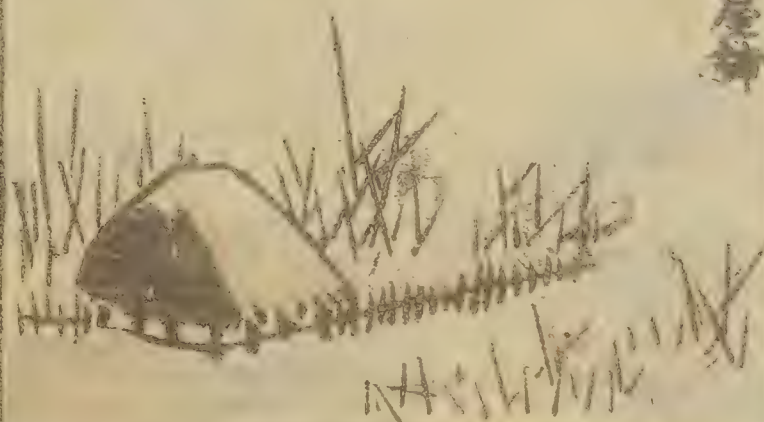
南門



西園



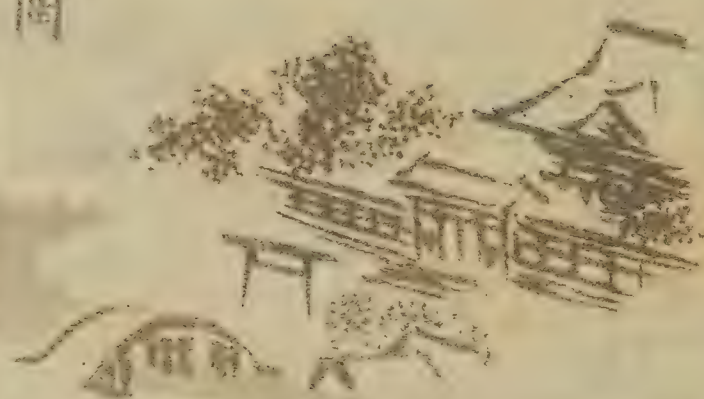
梅屋鋪



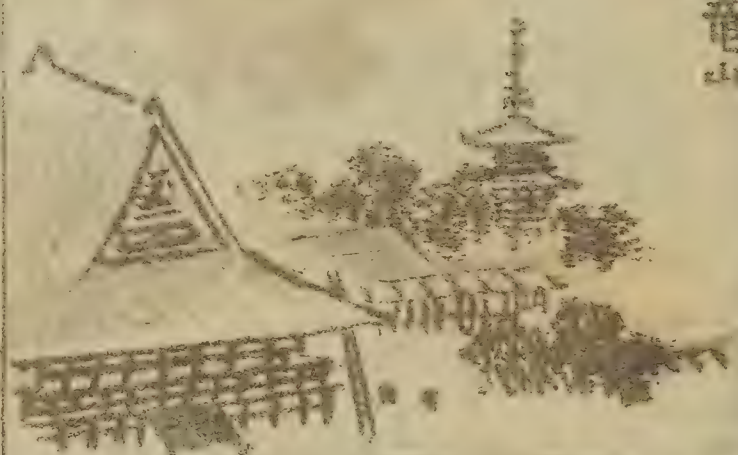
龍臺



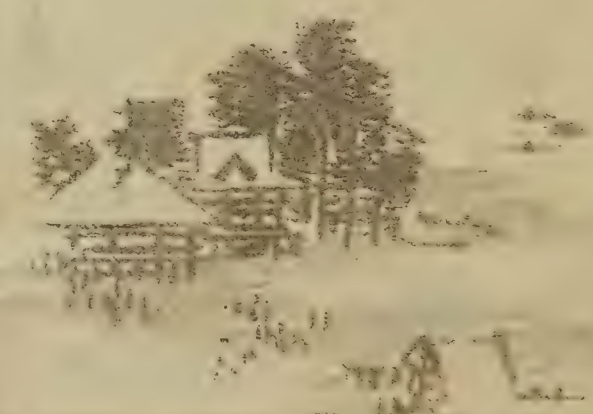
高岡



金竜山



羽根田



麻布



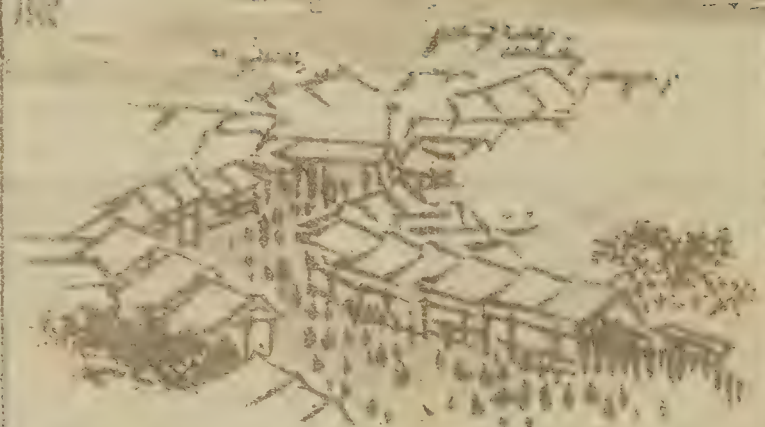
伊勢



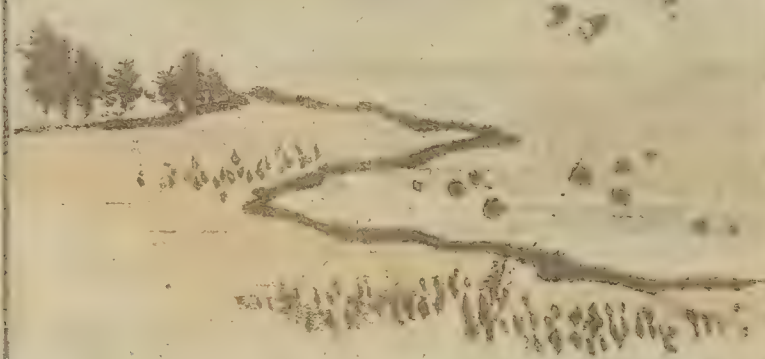
神田



土田



行徳



棋石



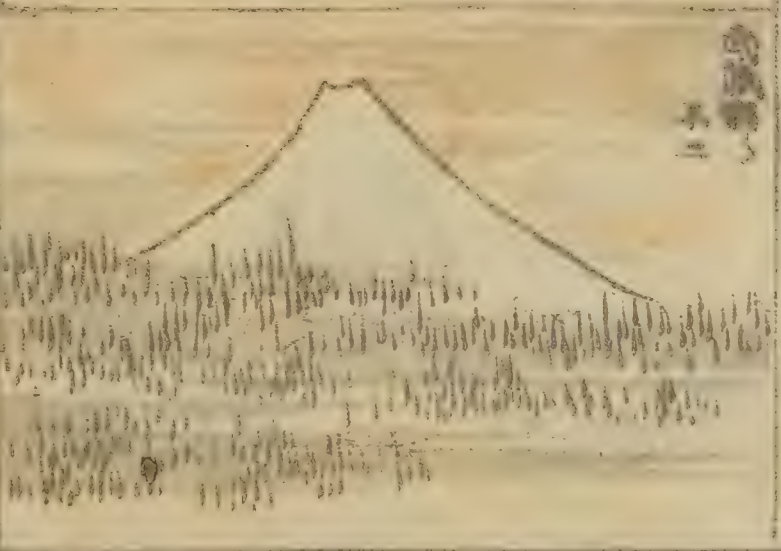
伊豆山



雨後大井川



高尾寺



高尾寺

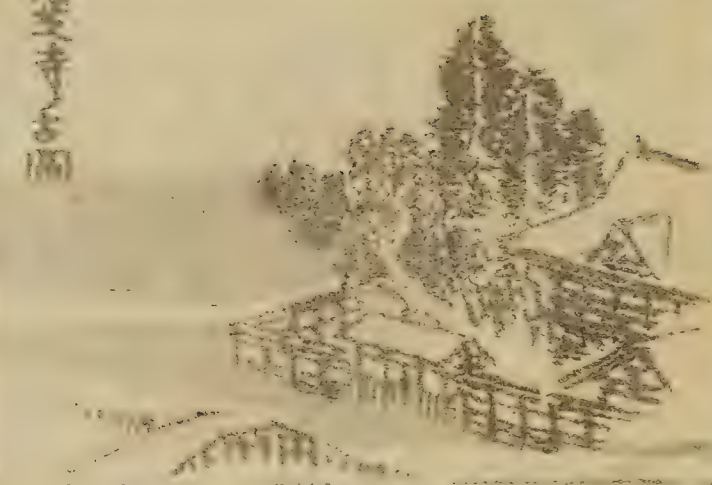
甲州二廟



利根川



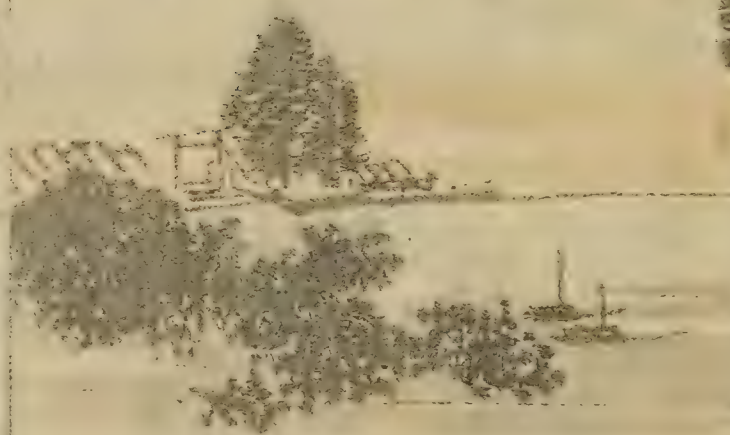
内室寺古園



真向入江



寺

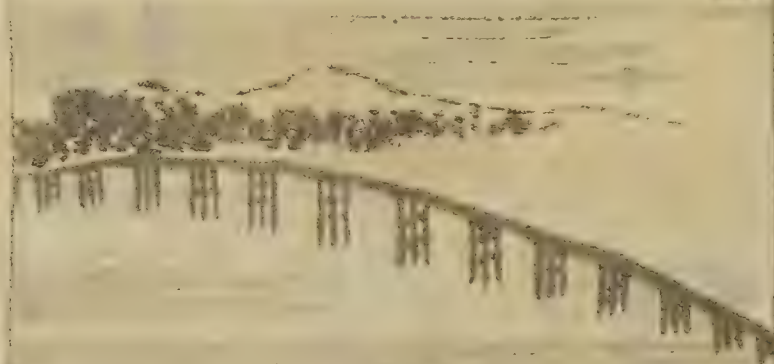


舟

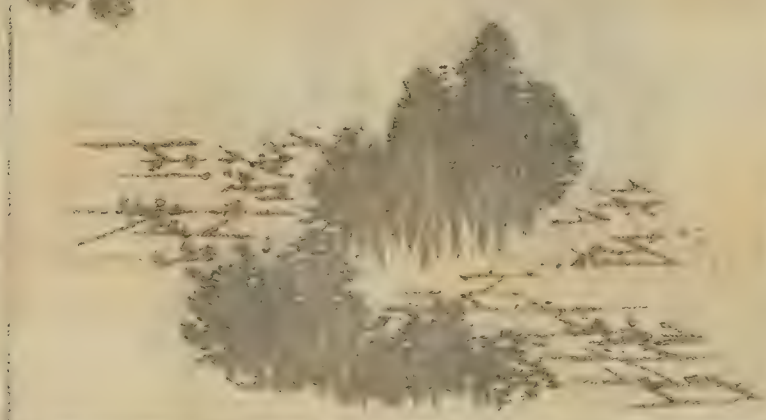
舟



園



里



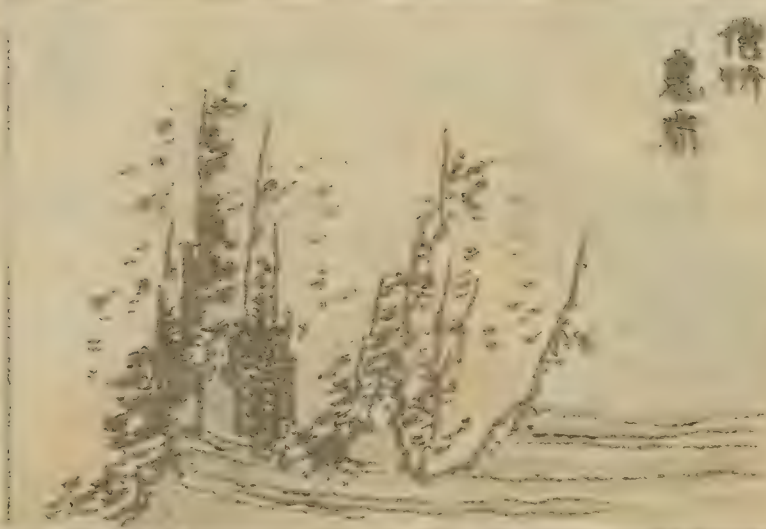
池

池



池

池



文殊石

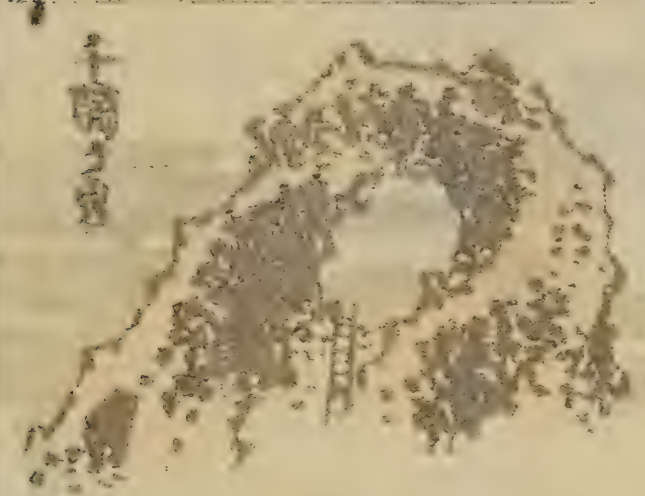
釋迦石

信州



總州

千關之石



關馬市

豐州

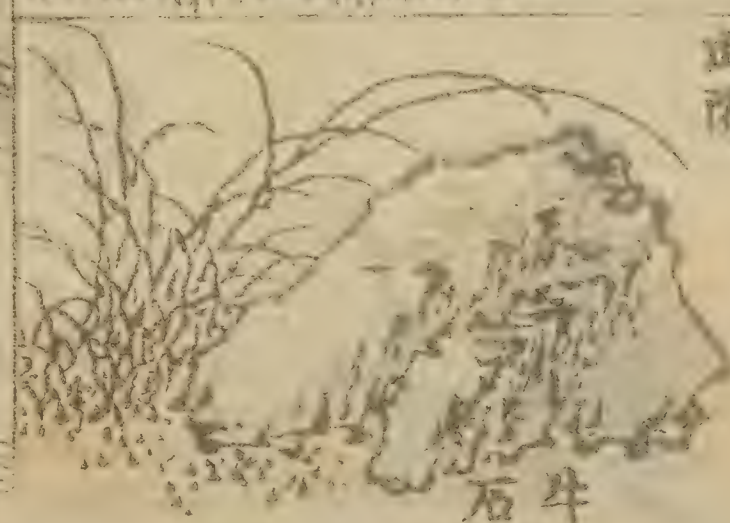


松浦
累夫石



武陽

石牛



鐘

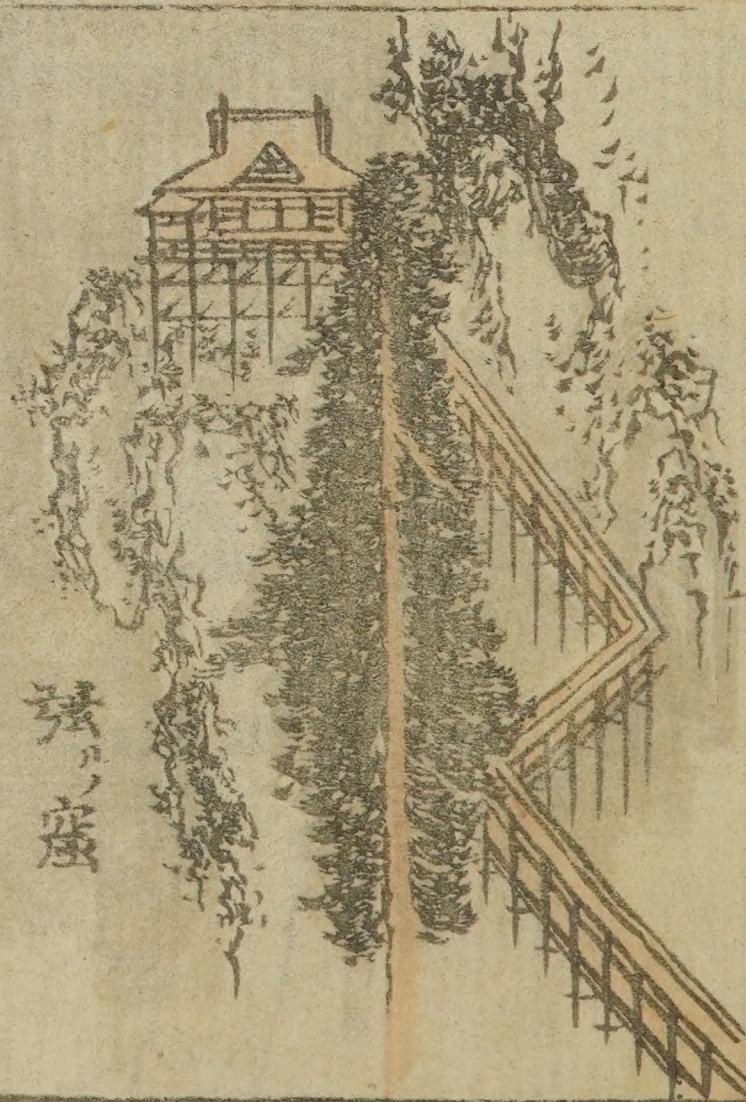
乳
穴



大師
窟



鞍馬
窟



張
窟

高
籠
岩



サイソウラウ
桑摘老



後撰和歌集新抄

全部十五冊
別記を冊

此書と古人真淵契沖など其外徳大人の言説を
多く参考のより先人未幾は自考を述べる古實
規式をけし先人の後例をばのりなりと傳へ
きくと記さるるに在り太平翁石原正明先生等の
説ありといふ考関をくると人てあしけきと記
あり

尾陽書肆

東餅堂 欽白

